

14 〈オープン部〉はり(一般型)の組立

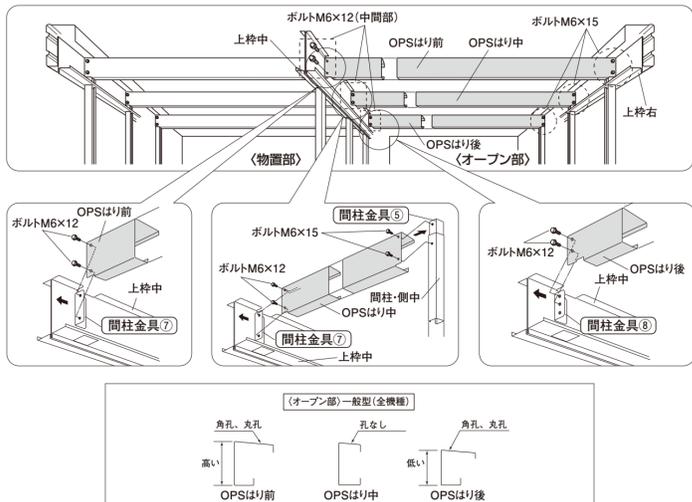
- OPSはり前の取付け
OPSはり前を間柱・側前および間柱金具⑦の上にのせてボルトで止めます。
- OPSはり中の取付け
OPSはり中を間柱・側中および間柱金具⑦の上にのせてボルトで止めます。
- OPSはり後の取付け
OPSはり後を間柱・側後および間柱金具⑧の上にのせてボルトで止めます。



ボルトは上枠左右の部分はM6×15、上枠中の部分はM6×12(部品箱の中にはり専用ボルトが袋詰めしてあります)を使用します。

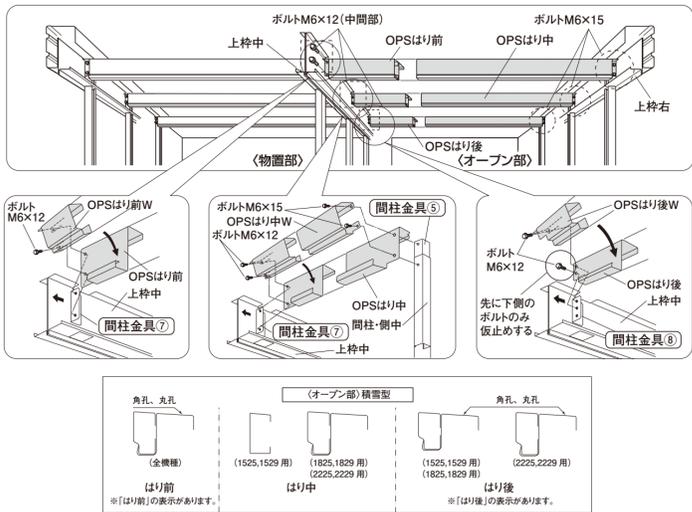


はりは、前と後の形状が異なりますので間違えないよう注意してください。(はり上面の印字を確認してください。)



〈オープン部〉はり(積雪型)の組立

- OPSはり前の取付け
OPSはり前を間柱・側前および間柱金具⑦の上にのせ、その手前にOPSはり前Wを落とし込み、2本同時にボルトで止めます。はりの向きに注意してください。
- OPSはり中の取付け
OPSはり中を間柱・側中および間柱金具⑦の上にのせ、その手前にOPSはり中Wを落とし込み、2本同時にボルトで止めます。15間口、18間口は一般型と同様に取付けます。
- OPSはり後の取付け
OPSはり後を間柱・側後および間柱金具⑧の上にのせ、下側のみボルトで仮止めし、その手前にOPSはり後Wを落とし込み、上側もボルトで止めます。



15 〈物置部〉はりの組立

エルモ組立説明書(はりの組立)の手順を参照し、はりを間柱金具に乗せて固定します。上枠中の部分にはボルトM6×12を使用します。

注意 〈オープン部〉が左側の場合、積雪型の角パイプ形状のはりをのせる時は、上枠中の切欠きの上から降ろすようにしてのせます。

16 〈物置部〉間柱前の組立

エルモ組立説明書(間柱前の組立)の手順を参照してください。

17 〈物置部〉上枠前連結金具の組立

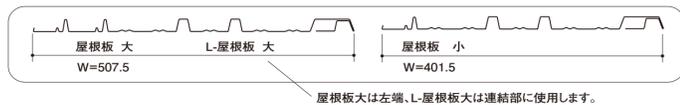
エルモ組立説明書(上枠前連結金具の組立)の手順を参照してください。物置間口2560mm以上の場合のみの工程です。

18 〈物置部〉上枠補強の組立

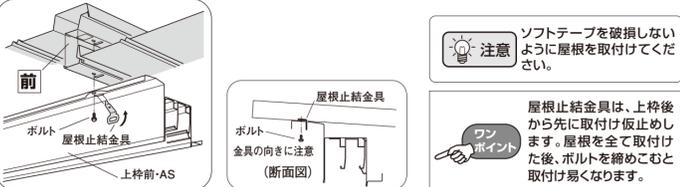
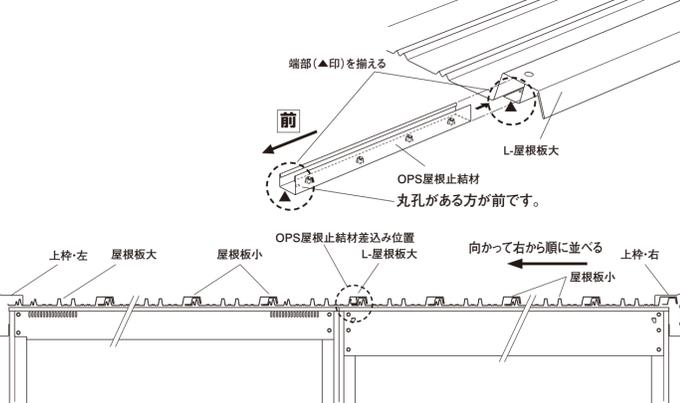
エルモ組立説明書(上枠補強)の手順を参照してください。物置間口2560mm以上、積雪・豪雪型の場合のみの工程です。

19 〈全体〉屋根板の取付

- 屋根止結材をL-大に差込みます。丸孔があいている方を前にして、屋根板の「前」表示を確認して差込みます。



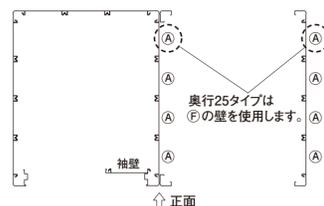
- 屋根板は、正面に向かって右端から屋根板・小を順に取付けて行き、連結部にL-大がかかるように並べます。次は屋根板・小を取付け、左端に屋根板・大を取付けます。この時「前」のマークの入っている方を前にします。
- 隣同志の屋根板の角孔と上枠・後の角孔に屋根止結材を通しボルトで仮止めします。上枠前、はり前・後も同様に仮止めします。屋根止結材を差した所は、ボルトのみで止めます。屋根を全て取付けた後、締めこみます。



20 袖壁・壁パネルの取付け

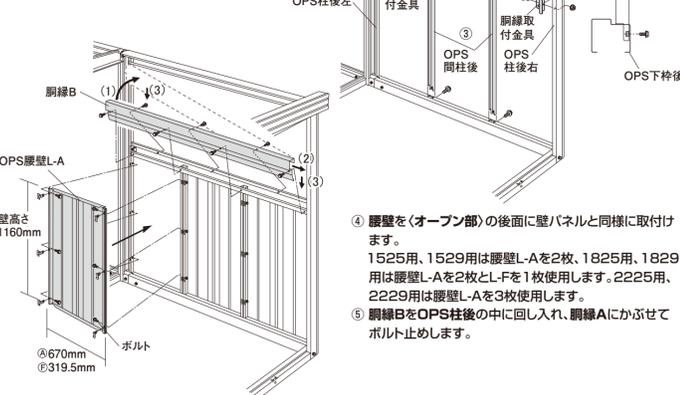
エルモ組立説明書(袖壁・壁パネルの取付け)の手順を参照し、袖壁・壁パネルを取付けます。なお連結部、〈オープン部〉側面は〈物置部〉側面を参考にしてください。

〈オープン部〉壁パネルの取付位置



21 〈オープン部〉胴縁の取付け

- 胴縁取付金具をOPS柱後右・左にボルト・ナットで取付けます。
- 胴縁Aを胴縁取付金具の上からひっかけ、ボルトで固定します。
- OPS間柱後(15間口:1本、18間口:2本、22間口:2本)の上側を胴縁Aの角孔に差し込み、次に下枠後に差し込み、上下をボルト止めします。



- 腰壁を〈オープン部〉の後面に壁パネルと同様に取付けます。1525用、1529用は腰壁L-Aを2枚、1825用、1829用は腰壁L-Aを2枚とL-Fを1枚使用します。2225用、2229用は腰壁L-Aを3枚使用します。
- 胴縁BをOPS柱後の中に回し入れ、胴縁Aにかぶせてボルト止めします。

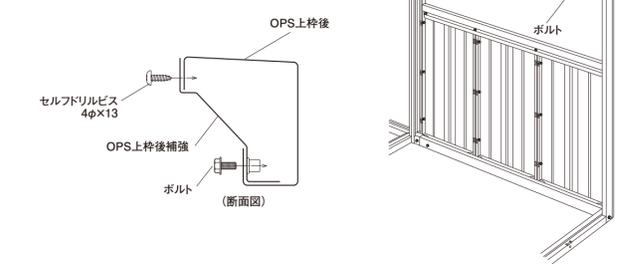
22 〈物置部〉柱補強金具の取付け

エルモ組立説明書(柱補強金具の取付け)の手順を参照してください。間口2213mm以下の場合のみの工程です。

23 〈オープン部〉上枠後補強の取付け(積雪型のみ)

- 上枠後補強のヘキサート付の面をOPS上枠後に入れて4か所(15間口、18間口は3か所)ボルト止めします。
- 上枠後補強の上フランジの面をOPS上枠後にかぶせ、目印孔4か所(15間口、18間口は3か所)にセルフドリルビス4φ×13で固定します。

切粉は必ず除去してください。

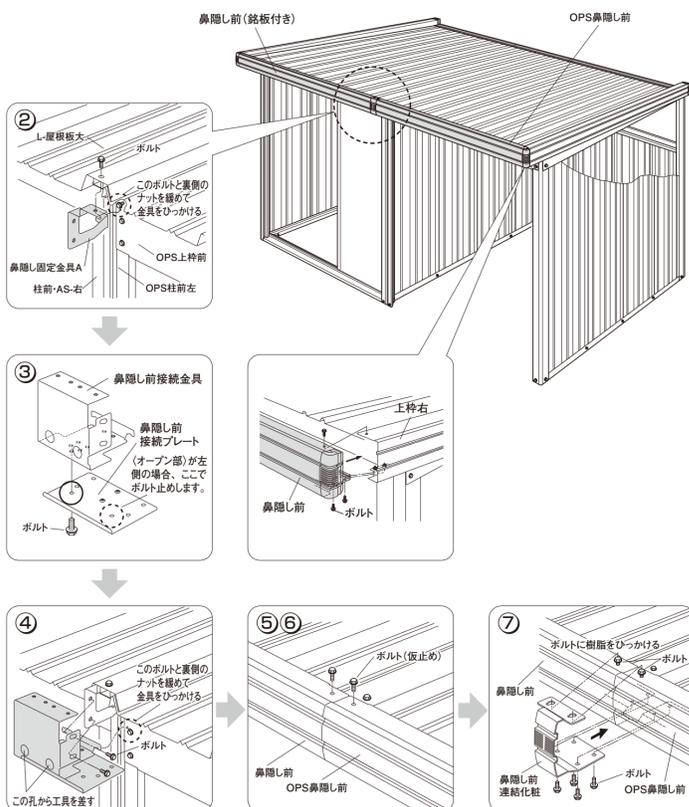


24 鼻隠し前の取付け

- 〈物置部〉用の銘板付の鼻隠し前を左に、もう1本を右に配置します。(〈オープン部〉が左側の場合は配置が逆になります。)連結部になる方の樹脂を外します。樹脂を止めているリベットをドリル(径3.5~4.0φ)で外してください。外したコーナー樹脂は使用しません。

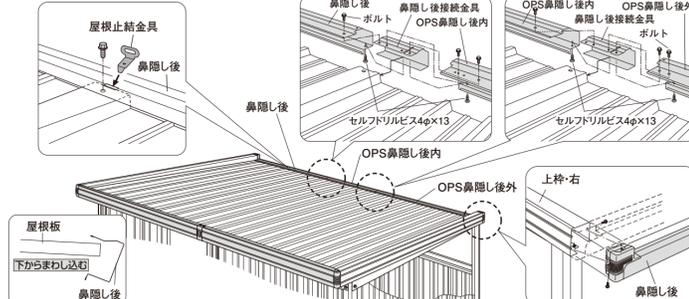
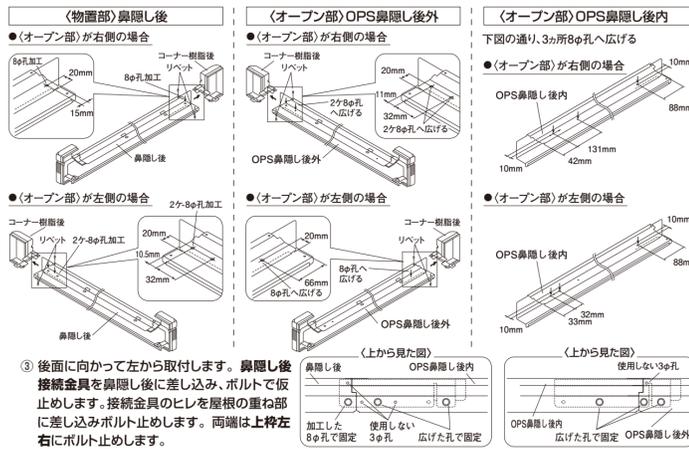


- 上枠前のボルトを緩め、鼻隠し固定金具Aのヒレを緩めたボルトにひっかけてボルトを締め直します。金具の上端と屋根板L-大もボルト止めします。
- 鼻隠し前接続プレートに鼻隠し前接続金具にボルト止めします。(〈オープン部〉の方へ張り出すように付けてください。)
- 上枠前のボルトを緩め、鼻隠し前接続金具の下端を緩めた上枠前のボルトにひっかけてボルトを締め直します。上枠前のボルトの締め直しが困難な場合は、接続金具の前面の孔よりボックスドライバー等で締め直してください。接続金具と鼻隠し固定金具Aもボルト止めします。
- 鼻隠し前を取付けます。接続金具とは上面のみボルトを仮止めしてください。
- 同様にOPS鼻隠し前を取付けます。
- 鼻隠し前連結樹脂を連結部の仮止めたボルトにひっかけ、上面・下面とも固定します。

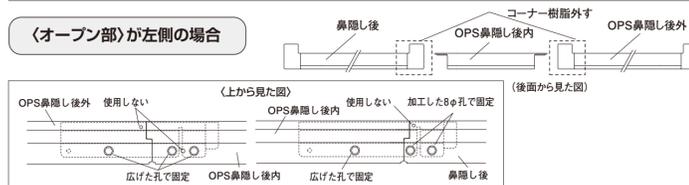


25 鼻隠し後の取付け

- 〈物置部〉の鼻隠し後と(オープン部)のOPS鼻隠し後外には両端に樹脂が付いています。OPS鼻隠し後内を合わせた3本を上図の様に配置し、連結部になる方の樹脂を外します。樹脂を止めているリベットをドリル(径3.5~4.0φ)で外してください。外したコーナー樹脂は使用しません。
- 3本の鼻隠し後の上面に孔加工します。〈物置部〉の鼻隠し後には下図を参考に新たに8φ孔を明け、〈オープン部〉の鼻隠し後外・内には下図を参考に3φの下孔を8φに広げます。(〈オープン部〉の配置により使用する3φの下孔が異なりますので注意してください。)



- 鼻隠し後と屋根板の上面を屋根止結金具でボルト止めします。鼻隠し後内には部品共通化のため使用しない孔があいています。
- 鼻隠し後の下面は目印孔の位置でセルフドリルビス4φ×13で固定します。



26 〈物置部〉棚板の取付け(オプション)

エルモ組立説明書(棚板の取付け)の手順を参照してください。※オープンスペース部は専用棚(オプション)を取り付けてください。

27 〈物置部〉扉の取付け

エルモ組立説明書(扉の取付け)の手順を参照してください。

28 〈物置部〉その他

- エルモ組立説明書(その他の部品取付け)の手順を参照してください。
- コンビ機種名ラベルをエルモ機種名ラベルの右に貼ります。
- 孔フサギシールを上枠中の四角の孔に貼付します。シールは4枚1纏りになっており、シールの細い方に折りくせをつけてからはがして使用します。
- 間仕切り部にオプション引戸を取り付けない場合は上枠中の丸孔をボルトM6×15とフランジナットM6でふさいでください。
- 最後にボルトのゆるみがないか確認して完了です。



この組立説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています

お客様へ
組立説明書と取扱説明書は大切に保管してください。取扱説明書は大切な書類です。本書と取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

施工業者の方へ
組立説明書と取扱説明書は大切に保管してください。取扱説明書は大切な書類です。本書と取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

エルモコンビ
1525(H)・1529(H)
1825(H)・1829(H)
2225(H)・2229(H)

ヨドコ
淀川製鋼
(2012年8月制作)